

鳥獣被害の実態について

16.12.13

地区 鳥獣種類	米内方面	川目、根田茂方面	手代森、黒川、乙部方面	飯岡、湯沢方面
カモ類 (マガモ、カルガモ、コガモ)	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：5月～6月（田植えの時期） 被害内容：苗の踏み倒し 発生時期：9月下旬～10月上旬（刈入前） 被害内容：米粒の食い荒らし 被害対策：花火、爆竹での追い払い 	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：5月～6月（田植えの時期） 被害内容：苗の踏み倒し 発生時期：9月下旬～10月上旬（刈入前） 被害内容：米粒の食い荒らし 被害対策：花火、爆竹での追い払い 	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：5月～6月（田植えの時期） 被害内容：苗の踏み倒し 発生時期：9月下旬～10月上旬（刈入前） 被害内容：米粒の食い荒らし 被害対策：糸、爆竹での追い払い 	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：5月～6月（田植えの時期） 被害内容：苗の踏み倒し 発生時期：9月下旬～10月上旬（刈入前） 被害内容：米粒の食い荒らし 被害対策：糸、爆竹での追い払い
ムクドリ、ヒヨドリ等	ムクドリなどが好む果樹等の作物が少ないため、被害は見受けられない。	ムクドリなどが好む果樹等の作物が少ないため、被害は見受けられない。	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：4月～11月 被害内容：ムクドリは、サクランボ収穫期に群がる。 ヒヨドリは、りんご等の果樹花に群がり、受粉の妨げになる。また収穫期の果樹に群がり、食い突きする。 シジュウカラは、収穫期に果樹に群がり食い突きする。(いはいからみかみか) 被害対策：爆竹、防除網、糸張り 	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：9月～11月（りんごの収穫期） 被害内容：りんごを集団で食い突きする 被害対策：爆竹、防除網、糸張り
ヤマドリ、キジ	デントコーンの種への薬品添付により、若芽の食い荒らし被害がなくなった。	デントコーンの種への薬品添付により、若芽の食い荒らし被害がなくなった。	生息数は多いが、特に被害はない	生息数は多いが、特に被害はない。
カラス	カラスが好む果樹等の作物が少ないため、被害は見受けられない。	カラスが好む果樹等の作物が少ないため、被害は見受けられない。	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：春～秋 被害内容：春は接木の袋や接合テープを取りはがし、秋は成熟りんごを集団で食い突きする。 防除対策：駆除、爆竹、防除ネット、糸張り 	<ul style="list-style-type: none"> 発生時期：春～秋 被害内容：春は接木の袋や接合テープを取りはがし、秋は成熟りんごを集団で食い突きする。 防除対策：爆竹、防除ネット、糸張り、風船 特記事項：10年位前から増えている傾向にある。駆除する数が少ない。

駆除した鳥獣は回収したいといけない。食われないカラス等の回収を行うのは無意味だし、高齢の人にはしんどい。

地区 鳥獣種類	米内方面	川目, 根田茂方面	手代森, 黒川, 乙部方面	飯岡, 湯沢方面
クマ	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 8月~9月 ・被害内容: デントコーン, トウモロコシの食い荒らし ・被害対策: 特に実施していない。 ・特記事項: 頭数は増えていないが, 被害が顕著になっている。 畜産農家は乳牛飼育に影響があるが, デンコーン栽培を止めている。 被害生産者に対する被害補償制度等を創設できないか? 	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 8月~9月 ・被害内容: デントコーン, トウモロコシの食い荒らし ・被害対策: 爆竹, スピーカーでの追い払い(昼夜) ・特記事項: 頭数は増加傾向にある。 クマの冬眠場所が下がってきている。(標高800m⇒200m) 畜産農家は乳牛飼育に影響があるが, デンコーン栽培を止めている。 被害生産者に対する被害補償制度等を創設できないか? 稲の上にのって米を食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 8月~11月 ・被害内容: トウモロコシ, もも, りんごの食い荒らし ・被害対策: 電気柵を設置しているが, 経費がかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 9月~11月 ・被害内容: 成熟りんごの食い荒らし ・被害対策: 電気柵を設置している。上飯岡地区上部の被害が目立つ。
アナグマ, タヌキ	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 8月~9月 ・被害内容: トウモロコシの食い荒らし ・被害対策: 特に対策は行っていない。 ・特記事項: 増加傾向にある。 		<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 8月~9月 ・被害内容: トウモロコシの食い荒らし ・被害対策: 特に対策は行っていない。 ・特記事項: 増加傾向にある。 	
カモシカ	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 5月~6月 ・被害内容: 豆類(小豆・大豆等)の若芽の食い荒らし ・被害対策: 特に対策は行っていない。 	カモシカが好む作物が少ない地域であるため, 目立つ被害はない。	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 通年 ・被害内容: りんご, なし等果樹の新芽を食い荒らす。 果樹の枝を引きちぎる。 ・被害対策: 電気柵を設置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発生時期: 通年 ・被害内容: りんご, なし等果樹の新芽を食い荒らす。 果樹の枝を引きちぎる。 ・被害対策: 電気柵を設置している。
ニホンジカ	<ul style="list-style-type: none"> ・ニホンジカの確認は, 大志田方面の山間地で確認されているが, 米内地区では確認されていない。 ・頭数が増えることにより, 今後注意する必要がある。 	ニホンジカの確認は, 5~6年前から目立つようになってきているが, カモシカと同様に目立つ被害はない。しかしながら, 頭数は着実に増加しているように感じられ, 今後注意する必要がある。	大ヶ生方面の山間地で確認されているが, 里では確認されていない。	現在のところ生息は確認されていない。

飯岡町けしりょう期間が ~ 3/5. 他は2月いっぱい. 期間延長できないか? (澤口要望)